

琉球 アロマと風水で すっきり

執筆/横川明子
(アロマ空間デザイナー・琉球
風水スクール「アムリタ」主宰)

この連載では、良い氣の流れる空間を作るための方法として、アロマの活用法についてもご紹介してきました。今回は、総まとめとして、日常生活で美しい香りが漂う暮らし方の具体的な実践法をお伝えします。

お掃除にアロマを

天然の精油を効果的に活用し、住宅の中で香りに包まれた毎日を実現するためのポイントは2点。①お掃除グッズにアロマを仕込んで、お掃除のアクションに伴い瞬間的に、繰り返し香りに触れる生活をする。②住宅の特定の空間にアロマを仕込み、扉を開けたり、近づいたりすると、アロマが香る演出をすることで。



アロマストーンには置くタイプや壁掛けタイプがあります。リビングなどで、空間全体に香りを広げたい場合は、精油の原液を、常温で霧状に噴霧する方式のアロマディフューザーが適しています。

■ 住宅のアロマ空間デザイン

美しい香り漂う暮らし方

各空間に適したアロマの使い方

	アロマスプレー	アロマストーン	広範囲対応 アロマディフューザー
玄関	◎	◎	◎
トイレ	◎	◎	○
洗面所	◎	◎	○
バスルーム	◎	◎	○
書斎	◎	◎	○
子ども部屋	◎	◎	○
ダイニング	◎	◎	◎
リビング	◎	○	◎

たとえば、これまでに本連載の「アロマdeハウススキッピング」でレシピを紹介してきたアロマ重曹やアロマスプレーをお掃除に取り入れていくことは、毎日、美しい香りに触れる機会をつくることにつながります。お掃除にアロマを使う大きなメリットは、①「日常の掃除」と「アロマを楽しむ」という2つの行動がワンステップになること、②香りが漂うのが瞬間的であるということ。

毎日やらなくてはいけないことは、少しでも幸せを感じる方法でやりたいですね。アロマスプレーは、一時的にしか香りませんが、いつでも新鮮に香りを楽しむことができます。

各空間に適した方法で

住宅内のアロマ空間デザインを成功させるには、各空間に適したアロマディフューザーを選び

がカギになります(表参照)。

住宅内でのお勧めはアロマストーンディフューザー。必要な時にアロマを3〜5滴染み込ませるだけで、メンテナンスも簡単です。狭い空間なら十分に香りますので、トイレ、洗面台、寝室の枕元などに最適。近づいたり、扉を開けると良い香りが漂う仕掛けとして大活躍します。

広範囲にわたるアロマ空間デザインを楽しむには、アロマディフューザーの選び方や使い方に、知識と技術が必要です。

アロマディフューザーは、部屋の入り口など、空気の流れの元になる位置に設置します。空間全体に香りを広げる場合の注意点は、嗅覚をまひさせないために、長時間にわたって使い続けないこと。来客の際は、家の中に入る瞬間の第一印象にいいが、その家のイメージになりますので、このタイミングの香りの美しさを最も意識します。

オレンジやレモンなどのシトラス系は、日本では比較的誰にでも好かれる香りです。空气清新化作用もあり、空間演出に使いやすい香りです。消臭にはユーカリやミントがお勧めです。

■ 本連載は終了します。

よこかわ・あきこ / 東京都出身。マリンサファイア合同会社代表。アロマ空間デザイナー。和来龍氏に師事し、琉球風水を学ぶ。講師や新築住宅などの風水鑑定を行っている。☎098-943-6948(受付時間/月~金10時~16時、土日祝休み)。HP <http://aromarine.jp> ブログ <http://ameblo.jp/marine-sapphire/>

